# 地域研究演習

# 募集要項

# 【目次】

1. 募集について　1頁

2. 募集に関する注意事項　1頁

3. 選考方法　1頁

4. ゼミ内容　2頁

- ジョン・ミドルトン 先生

# 1. 募集について

【募集スケジュール】

| 募　　集　　日　　程 | |
|---|---|
| 応　募　期　間 | 9月2日（月）12時　～　9月9日（月）12時50分 |
| 選　考　期　間 | 9月9日（月）　～　9月17日（火） |
| 合　否　発　表 | 9月19日（木）20時予定 |

【応募方法】

K-SMAPY II より
※ログイン後、上部バナー「アンケート」より応募してください。

# 2. 募集に関する注意事項

(ア) 上記の募集期間に必ず応募してください。応募期間外の応募は認められません。
(イ) K-SMAPY II からの応募がなく、課題の提出だけをしている場合、応募は受け付けられません。
(ウ) 提出期限を過ぎたレポートは認められません。
(エ) 選考に合格後、他の教員への変更・科目取り消しはできません。
(オ) 「地域研究演習」応募に関する問い合わせ先は以下のとおりです。

【問い合わせ先】

| | |
|---|---|
| 教務課 | ①　9時～12時40分　②13時40分～17時00分 |

※月曜日～金曜日で受け付けます。

# 3. 選考方法

希望する教員の選考方法を確認してください。
例年、レポートの提出期限を間違えているケースがありますので、ご注意ください。

| 教員名 | 選考方法 | 提出方法・リポート締切日時 | | リポート内容 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| ジョン・ミドルトン | レポート | 提出方法 | メール送付 j.middleton@r.hit-u.ac.jp | 英語によるこの演習を志望する理由について英語で述べなさい。<br><br>【書式】<br>メール本文（挨拶等は不要） | （字数）<br>英語で300語程度 |
| | | 締切日時 | 9月9日（月）<br>12時50分まで | | |

# 4. ゼミ内容

| 教員名 | ジョン・ミドルトン |
|---|---|
| 演習テーマ | 英米法（英米豪法）入門<br>比較法の観点から見たイギリス社会とオーストラリア社会<br><br>＊教員はオーストラリアおよびイギリスの二重国籍であり、オーストラリアおよびニューヨーク州において弁護士登録をしている。 |
| 演習内容 | １．英米法の概観<br>イングランド法の形成・展開、オーストラリア、アメリカ等における継受。<br>２．英米の裁判<br>①裁判の制度的側面 ― イングランド、オーストラリア、アメリカ等の英米法系の国々の裁判制度の比較検討。<br>②法曹 ― 弁護士、裁判官、検察官はそれぞれどのようなものであるか。また、どのような役割を果たしているか。<br>③陪審 ― 陪審裁判は現在どのようになっているか。また、陪審制はどのような長所と短所があるか。<br>３．英米法の法源<br>①判例法 ― コモンローとエクイティはどのようなものであるか。また、先例はどのような役割を果たしているか。判例の構成と読み方。<br>②制定法 ― どのようにして制定されるか。また、どのような役割を果たしているか。制定法の構成と読み方。<br>４．英米憲法<br>イギリス憲法、アメリカ憲法、オーストラリア憲法のそれぞれの特徴。 |
| 教科書 | 特定のテキストは用いない。資料等を適宜配布する。 |
| 参考文献 | 特にない。 |
| 応募条件 | 毎回きちんと準備してきて、積極的に発言してくれる意欲的な受講生を歓迎する。 |
| 備考 | This course will be taught almost entirely in English! |